

令和6年度（2024年度） 第2回政策会議の概要

令和6年度（2024年度）第2回政策会議の主な内容は以下のとおりです。

番号	案件名	内 容	議論の要旨及び主な意見	審議結果	部局名
1	水道料金・下水道使用料の改定について	水道事業及び公共下水道事業を将来にわたり安定的に運営するため、令和5年度の決算状況を反映させた経営シミュレーションに基づき、算定期間を令和6年度から令和9年度までの4年間として、水道料金・下水道使用料を改定する。 令和6年3月定例会に提案した料金・使用料改定案が否決されたことから、同定例会の提案内容をベースにしつつ、大口使用者を中心とした増額幅の縮小を行い、更に通増度を引き下げた改定とするもの。	（議論の要旨） ・修正案の水道事業及び公共下水道事業への影響について （主な意見） ・安全安心のサービスを提供していくため、歳入確保のほか経営基盤の強化を徹底すること	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	上下水道局経営部 経営企画課
2	保育定員確保緊急対策事業	令和6年4月時点における待機児童が28名発生したことに加えて、昨年度実施した子育て・子育て支援に関するニーズ等調査結果により保育ニーズが今後約10%伸びる予測となったことを踏まえると、今後約1,200人の保育定員確保が必要となる見込み。 新規整備補助事業に加えて、効果的、効率的に保育定員を確保するため、助成金の拡充など、既存施設を活用した対策を講じることで、早期の待機児童解消をめざすもの。	（議論の要旨） ・待機児童解消、保育定員の継続的な確保について （主な意見） ・早期の待機児童解消に向けて、既存保育施設の状況把握、働きかけ等を通じて迅速に取組みを進めること ・デジタルツール等も活用しながら、最新の保育ニーズを把握し臨機応変に取組みを進めること	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	こども未来部 こども政策課
3	とよなか保育士助成金の拡充	豊中市で新たに民間就学前施設で働く保育士（市外居住者含む）に対する助成の拡充を行い、保育士待遇改善及び民間就学前施設の保育の量・質を確保するため提案するもの。	（議論の要旨） ・保育士確保における助成金拡充の効果について （主な意見） ・本市の地域特性や現場の実態、他市状況を踏まえ、より効果的な制度とすること ・助成金制度について民間事業者と連携して幅広く周知を行い、しっかりとアピールするとともに、制度の効果測定を定期的に実施するなど、助成金の効果を最大化する取組みを合わせて進めること	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	こども未来部 こども事業課